



浪高だより

Aomori Pref. Namioka High School

第 10 号 3 月 4 日発行

〒038-1311 青森県青森市浪岡大字浪岡字稲村 101-2

TEL 0172-62-4051(代表) fax 0172-62-1556

http://www.namioka-h.asn.ed.jp/

2020

創立90周年

浪岡高校

令和元年度 青森県立浪岡高等学校『卒業証書授与式』

令和元年度「卒業証書授与式」が3月1日(日)に行われました。新型コロナウイルス感染防止対応として、規模を縮小しての卒業式となりましたが、卒業生52名が浪岡高校を巣立ちました。卒業証書授与に続き、神卓哉校長が式辞を述べ、『皆さんには無限の可能性があり、自分を信じ、自分の可能性にかける勇気と決断が、これからの人生を切り開いて行きます。』と語りました。在校生代表の送辞では、江口慶くんが、『先輩方は、私たちのリーダーとして、素晴らしい成果を残してくださいました。浪岡高校で学んだことを胸に、それぞれのゴールに辿り着くことを信じています。』と話しました。最後に、卒業生代表として答辞を述べた下山市乃さんは、『行事を通して皆が協力し、一つの大きなものを作り上げた達成感をとても強く感じました。皆さんが三年間で学んだ事は、必ずいつか役に立つ時が来ます。一日一日を大事に精一杯すごしてください。』と語りました。生徒と保護者、来賓数名の出席となりましたが、卒業生の凛とした態度が保護者に感動を与え素晴らしい卒業証書授与式となりました。



『賞状授与式』

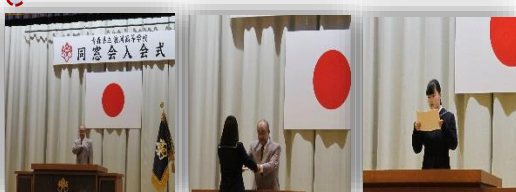
2月29日(土)

- 1 優良賞 下山市乃・工藤佳奈・横山萌・坪田陽斗・工藤香純・古川万尋
大平啓人・坂本滯・西塚亜香・山口陽和・久慈友也・出町浩大
古村康正・齋藤俊輝・佐藤弥奈
- 2 皆勤賞 古川万尋・古村拳太・出町浩大・小川凜
- 3 高P連会長賞 出町政人・荒田由衣
- 4 特別功労賞 奈良岡功大・武藤映樹・大平啓人・久慈友也(バドミントン部)
- 5 功労賞 工藤香純・横山萌(日本音楽部)
- 6 精励賞 山田頼輝(ねぶた愛好会)・山口陽和(写真部)
- 7 青森県教育委員会 スポーツ大賞
奈良岡功大・武藤映樹・大平啓人・久慈友也(バドミントン部)
- 8 青森県スポーツ協会特別優秀選手賞
奈良岡功大・武藤映樹・大平啓人・久慈友也(バドミントン部)
- 9 青森県高等学校体育連盟賞
奈良岡功大・武藤映樹・大平啓人・久慈友也(バドミントン部)



『同窓会入会式』

2月29日(土)



卒業式前日に、同窓会入会式が行われました。入会式は、新たな門出をお祝いするとともに、同窓生としての認識を持ってもらうための大切な行事です。高谷直徳 同窓会副会長から心温まるお祝いのメッセージと記念品が渡されました。続いて卒業生を代表して、藤田鮎柚さんがお礼のことばを述べました。卒業は母校や友人との別れでもあります。同窓会という新しい出会いの場でもあり、言葉では言い表すことのできない独特の絆が生まれます。卒業生の活躍を期待しています。

3 学年「合格体験発表会」…………… 2月19日(水)

進路が決定した3年生8名の生徒が県内就職及び県外就職や進学について、合格までの経緯や進路を決めたきっかけについて熱く語っていました。就職内定者からは、苦勞した点や自己PRなど、企業に対して自分をアピールすることが大切であると話していました。大学合格者からは、基礎基本を中心に毎日取り組み、大変だったけど今はやってよかったという感想がありました。3学年主任からは、進路決定は早ければ早い方がよいことや普段の学習をしっかりとやらないと大変になること、面接や小論文対策は何度も練習する必要があることなどを強調して話していました。3年生からでは遅いので、1・2年生の皆さんは先輩たちの経験を各自の進路に生かし、これからの学校生活を充実させ進路実現に向けて真剣に取り組むことをお願いします。



『発表生徒8名』



- 1【県内就職】青森オリンパス株式会社…………… 古川万尋
- 2【県内就職】株式会社 青南商事…………… 満江 直起
- 3【県外就職】株式会社 ミュゼプラチナム…………… 山口 真央
- 4【公務員】自衛隊（一般曹候補生）…………… 出町 秀樹
- 5【専修学校】青森高等技術専門学校（環境土木科）…………… 山田 涼介
- 6【私立短大】東北女子短期大学（保育学科）…………… 横山 萌
- 7【私立四大】弘前学院大学（文学部・英米文学部）…………… 坪田 陽斗
- 8【公立四大】青森公立大学（経営経済学部）…………… 下山 市乃

2学年「高校生進学・就職ガイダンス」……………2月21日(金)

2学年進学希望者31名、就職希望者28名に対し、志望理由書や小論文指導、奨学金とマネープランを通して具体的な対策や働くことへの動機づけからコミュニケーション能力や自己表現力の強化を目的に、進学・就職ガイダンスを実施しました。進学ガイダンスでは、大学・短大のネットによる学校情報検索の仕方や学費や生活費、受験費用も含めどれくらい必要なのかを受験パターン別に、ライセンスアカデミーの伊藤香織講師より丁寧な説明がありました。就職ガイダンスでは、菅原伊佐雄 講師（青森ファイナンシャルアカデミー）・大山裕司 講師（株）ありがとうの二人からコミュニケーション力を高めるためのゲームや採用する相手側の視点から考えるグループワークを行い、企業ではどんな人材を求めるのかについて理解を深めました。また、自己PRの仕方について学んだ後、グループごとの模擬面接に臨み、面接官役の講師から受け答え等のアドバイスを受けました。6カ月後に迫った就職試験に向けて、今何をすべきかを確認する貴重な機会となりました。



1 学年「生徒救命講習会」…2月25日(火)

1学年を対象に、心肺停止等の緊急事態に遭遇した場合に適切な応急手当ができるように、浪岡消防署救急救命士を招き「普通救命講習Ⅰ」を予定していましたが、新型コロナウイルス等の対応で、体育科教師の指導で実施することとなりました。AEDの使用説明を含め心肺蘇生法と止血法について学び、実技指導では生徒も緊張しながら真剣に取り組んでいました。事故の無いことを祈りながらも、もし遭遇した場合には講習の知識を生かし、救急車が来るまでの時間に適切な対応をするようにお願いします。



『全国高校選抜バドミントン大会2020』中止が決定

3月25日(水)～29日(日)の日程で、鹿児島県（鹿児島アリーナ）で開催予定であった、「全国高校選抜バドミントン大会」の中止が2月29日に発表されました。理由は「新型コロナウイルス感染拡大防止及び十分な練習をすることなく大会に臨んだ場合の安全性の問題」からとなっています。昨年、全国優勝（3冠達成）今大会2連覇を目指し、部員が一丸となって厳しい練習に励んでいるところであり、非常に残念な中止決定となりました。部員からは気持ちを切り替えて練習に取り組み、インターハイでは絶対優勝してやると力強い抱負がありました。8月全国高校総体（愛媛インターハイ）では浪岡旋風を巻き起こし、初優勝することを期待しています。皆様の応援もよろしくお願いします。